

令和4年9月7日

第2学年保護者様

赤磐市立赤坂中学校
校長 桑野 木美
2年主任 山根 一郎

令和4年度岡山県学力・学習状況調査結果について

初秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は、本校教育進展のためにご理解とご協力を賜り、深く感謝いたします。
さて、4月に実施しました「令和4年度 岡山県学力・学習状況調査」の結果が、県の方から返却されました。本校で分析した結果（本紙）をお届けしますので、個人成績表とあわせてご確認ください。
なお、次の点にご留意いただきたいと思います。

- 1 今回の「学力・学習状況調査」は、あくまでも中学校1年生までの学習の内容を、4月19日の時点で調査したものであること
- 2 様々な学習における学力の一側面であること
- 3 通知表の評価・評定には関係しないこと
- 4 この分析結果を基に、中学校での今後の学習指導を進めてまいります、ご家庭でもご協力いただきたいと思いますということ

次に各教科等の分析と取組を、簡単にお知らせします。

【学力調査】

国語	学年全体の正答率は、全国・県平均とともに上回っています。問題を内容別に見ても、全てにおいて全国・県平均を上回り、良好な結果となっています。今後の授業では、現在の学習態度を維持し、文章の内容を読み取ることやスピーチ等を通じて、自分の考えを書いたり、話したりする機会を増やしていきたいと考えています。
数学	学年全体の正答率は、全国平均は上回っていますが、県平均をやや下回っているという状況です。領域別で見ると、「数と式」「関数」は概ね良好ですが、「図形」「データの活用」については、思考・判断・表現力に課題があると言えます。今後の授業では、基礎・基本の定着とともに活用問題にも取り組ませたいと思います。
英語	学年全体の正答率は、全国・県平均を上回っていますが、いくつかの項目で課題のある状況です。特に、「さまざまな英文の読み取り」「英作文」の内容において、顕著な課題が見られました。今後の授業では、基礎・基本を定着させるとともに、さまざまな英文を読み取ったり、書いたりする場면을意図的に設定していきたいと思います。
全体	各教科の定着状況は概ね良好と言えます。現在の学習態度を維持し、基礎・基本の定着とともに、活用問題にも幅広く取り組ませたいと思います。学習習慣の定着を図るためにも、家庭学習への支援をお願いします。

【質問紙】

「将来の夢や目標を持っている」「自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている」と回答した生徒の割合は、県平均を上回っていますが、「自分にはよいところがある」「学校に行くのは楽しい」と回答した生徒は県平均より若干低くなっています。

基本的な生活習慣に関する質問の「毎日同じ時刻に就寝」「平日の睡眠時間」「地域でのあいさつ」は、県平均を上回る良好な結果でした。平日の家庭学習の時間も、2時間以上が36%と県平均を上回っています。しかし、全くしないという生徒も14%と、帰宅後の時間の使い方には個人差があると言えます。

学校では、様々な学校行事や生徒会活動、キャリア教育等を通して、夢や目標につながる取組を行い、自己有用感や非認知能力の育成に取り組んでいきたいと思っています。ご家庭においても、時間の使い方や将来の進路について話し合う時間をもっていたいただければと思います。